笑った、走った、泣いた、いつも元気。

大林宣彦監督作品

# 風の歌が聴きたい

A MOVIE 1998

*I want to hear the wind's song.*

製作:大林恭子／根田哲雄／芥川保志

天宮 良／中江有里

勝野　洋／入江若葉／左　時枝／石橋蓮司
岸部一徳／河原さぶ／絵沢萌子／嶋田久作
林　泰文／柴山智加／及森玲子／古代真琴／村田雄浩
峰岸　徹／真田健一郎／大前　均／奥村公延／松田洋治
根岸季衣／松金よね子／田口トモロヲ／石橋けい／ペンカル
鶴田俊樹／大久保了／長木　唯／沼田るな／大澤佑介／中尾友一／オスマン・サンコン
高橋かおり（友情出演）／高嶋政宏（特別出演）

文部省選定／厚生省推薦／郵政省後援
厚生省 中央児童福祉審議会・特別推薦
第10回東京国際映画祭・特別招待作品

I LOVE YOU

この作品は耳の不自由な方にもご覧いただけるように、全編字幕スーパー入りで上映されます。

TOSHIN ENTERPRISE　PRIDE ONE

©1998 PSC/TOSHIN ENTERPRISE, PRIDE ONE

## 生きている喜びを全身で感じたい!

聴覚障害というハンディキャップを「個性」として前向きに捉え、トライアスロンを糧に人生を切り開いていく一組の男女。文通で知り合い結婚、出産、苛酷な鉄人レース・トライアスロンへの挑戦。本作「風の歌が聴きたい」は実在する聴覚障害者、高島良宏・久美子夫妻をモデルに、自分の人生に真正面から向き合うことの大切さを描いた話題作である。時に襲う様々な困難にくじけそうになりながらも、お互いに響き合う「心の言葉」を信じて生きる二人。彼らの明るく生きていく姿は、多くの人々の感動の涙を誘うに違いない。しかしながら、これは聴覚障害についてのみ語った映画ではない。家族の絆や人を思いやる心、殻を破りチャレンジする勇気を描いた、魂をゆさぶる人生の物語である。観終わった後に、この世に生を受けた奇跡、人と人が出会うことの素晴らしさを感じずにはいられないだろう。

## 心を開いてみれば、きっと風の歌が聴こえる

常に独自の視点と演出で人生の素晴らしさを表現してきた大林宣彦監督。高島良宏・久美子夫妻の活力に充ちた生き方に感銘を受け「風の歌が聴こえる心を誰もが持っていたら、人と人とは絆を生み、人と自然は共存し、世界はもっと平和に、明るく、美しく、楽しく、穏やかで、大切なものになるのではないか。私たちが失ってしまった心が今、風に乗って戻ってくるのではないか」そんな願いを込めて本作のメガホンを取った。壮大な自然のもとで人々のふれあいを捉えた穏やかなカメラワークは、まるでひとりひとりの心に訴えかけるような温かい眼差しに充ちて、多くの人々の心に新鮮な感動を運び込むだろう。また一つ愛に溢れた味わい深い大林作品がここに誕生した。

## 心に浸み入る俳優たちの競演

天宮良、中江有里が本作の主人公である高森昌宏・奈美子夫婦を演じ、全編手話を使用して会話するという難役を熱演、大林監督の独特な空間の中での見事な演技に注目が集まっている。また勝野洋、入江若葉、石橋蓮司、左時枝など、名バイプレイヤーたちがそれぞれ奈美子、昌宏の両親役で出演、絶妙な演技を披露して印象深い。さらに、河原さぶ、岸部一徳、嶋田久作、高橋かおり、高嶋政宏など個性豊かな俳優たちが出演している。

あの小さな草が風に吹かれている。
あの風の音はどんな風に聴こえますか?
あの風の音は聴こえないよ。
だってあんまり小さいから。
えっ、聴こえないんですか。
僕には海の音が
オーケストラのように聴こえるんです。
あの風の音はきっと、
バイオリン・ソロのように聴こえるんだと、
そう思ってました。

## 勝つことよりも負けないこと。いつも元気一杯!

聴覚障害という「個性」を持ち、本作のモデルとなったのが高島良宏・久美子夫妻である。音のない世界でトライアスロンに挑戦する姿はすでにTVドキュメンタリーや出版物で何度か紹介されているが、この度大林宣彦監督により本作「風の歌が聴きたい」が映画化された。高島良宏さんはこの映画製作にあたり「手話スーパーバイザー」として参加。聴覚障害者と健常者の架け橋となる大仕事を成し遂げた。彼らの生き方は多くの人々に勇気と感動を与えている。

## 物　語

ロックンロールとジェームス・ディーンに憧れ、学生時代は不良を気取りディスコで踊りまくる・・・そんな昌宏(天宮良)の姿は、傍目には一般の若者と変わりなく映る。しかし一つだけ彼には大きな「個性」があった。3歳の時、風邪をこじらせて以来、彼の耳は「音」を失ってしまったのだ。文通を通じて昌宏と知り合った奈美子(中江有里)も彼と同じく「音のない世界」に住む明朗な女性だ。デザイン学校に進み、自分の道を求めて努力を重ねる頑張り屋の彼女だが、様々な困難にくじけそうになることもしばしば。そんな時彼女を勇気づけるのは、昌宏からの彼女の心にだけ聴こえる「心の言葉」だった。ふたりはやがて結婚し、共にトライアスロンに挑戦を始める。ある日奈美子は妊娠したことに気づく。「もし子供も耳が聴こえなかったら・・」出産にとまどいを見せる奈美子に昌宏は、僕たちは耳が聴こえないことで本当に不幸だったことはないだろ?幸福を僕らの子供にも分けてあげよう。子供が大きくなったら3人でトライアスロンに挑戦しようよ、と優しく励ます。出産を決意した奈美子。新しい命が誕生する瞬間、苦しかったトライアスロンの事を思い出していた。あと少し、あと少し・・・。人生に真正面から向き合い、走り続ける二人。今度は息子と3人で生きていこう、この素晴らしい世界を!

文部省選定／厚生省推薦／郵政省後援
厚生省 中央児童福祉審議会・特別推薦
第10回東京国際映画祭・特別招待作品

大林宣彦監督作品

# 風の歌が聴きたい

A MOVIE 1998

*I want to hear the wind's song.*

製作:大林恭子／根田哲雄／芥川保志

1998年度作品／2時間41分／カラー／字幕スーパー付き上映　配給:ザナドゥー
製作:ピー・エス・シー／トーシン・エンタープライズ／プライド・ワン

©1998 PSC / TOSHIN ENTERPRISE / PRIDE ONE

# 7月25日(土)より感動のロードショー!!

●特別鑑賞券1,500円/親子ペア券2,000円発売中/(当日一般1800円/親子2500円の処)
●劇場窓口、阪急、阪神、東映、エスト1PG、チケットセゾン、チケットぴあにてお求め下さい。
●親子ペア券は劇場窓口のみ販売。　※親子料金:親1名＋高校生以下のお子様1名です。
♦『風の歌が聴きたい』に関するお問合せはファクシミリでも承ります。FAX 06-359-1081(テアトル梅田)

梅田ロフトB1　06(359)1080
テアトル梅田
http://www.theatres.co.jp/cinemabox/